

あいとよ協会だより



公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会

〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目 6 番 1 号 (愛知県三の丸庁舎 8 階)

TEL 052-961-8985 FAX 052-961-9255



愛知用水水路上部の親水公園 (尾張旭市)

理事長あいさつ
平成26年度事業報告及び平成27年度予算
お知らせ
木曾川・豊川・矢作川水系のダム貯水率

理事長あいさつ



溝田 大助

皆様方には、平素より当協会の業務運営に格別のご理解・ご支援を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

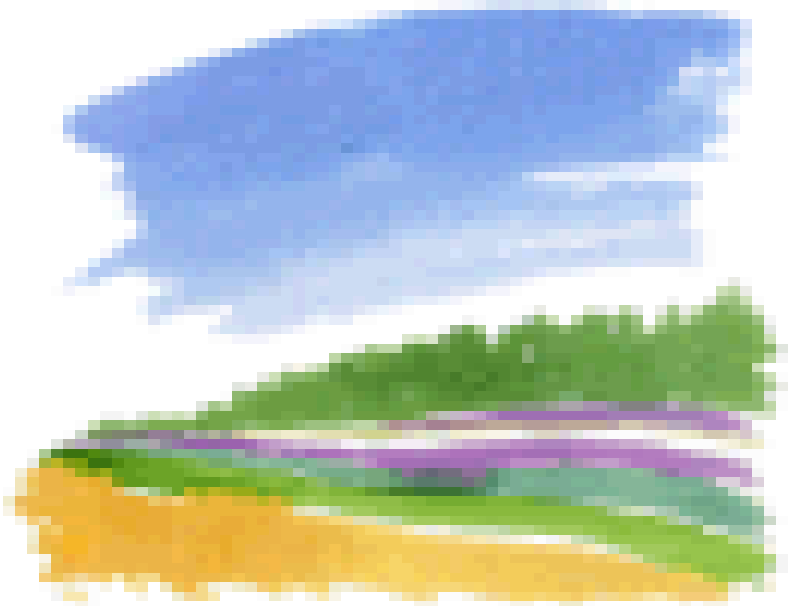
東海地方の入梅は平年並みの6月8日でありましたが、その後太平洋高気圧の張り出しが弱く、7月上旬までは梅雨時らしからぬ肌寒い日が続き、台風の発生数も多くなっております。エルニーニョ現象が原因とのことで、長雨・冷夏の懸念もあるようですが、何とか予想が覆って夏らしい気候になり、豪雨や渇水もない安定した夏空のもと、実りの秋を迎えたいものだと思います。

また、東日本大震災以後、火山活動期に入ったかと言われている日本列島であります。御嶽山に続いて口之永良部島や箱根山でも想定外の噴火が発生し、住民生活や観光産業に大きな打撃を与えており、これ以上被害が拡大しないことを祈るばかりであります。

こうした中、御嶽山では噴火の沈静化によって入山規制区域が順次縮小され、行楽施設の営業再開が図られておりますことは、この地域の早期復興に向けて誠に喜ばしい限りであります。また、当初心配された火山灰による木曾川下流部の水質問題も、牧尾ダムを管理いただいている(独)水資源機構による適切な流出防止措置により被害が生じることなく今日に至っております。そのご尽力に心から敬意を表する次第であります。

いつどこで起きるか分からず、また益々巨大化されると言われる自然災害に対して、人智に限界はあるにしても、被害を最小化する不断の努力が不可欠であります。とりわけ、社会基盤を構成する各種インフラの維持・整備には万全を期していかなければなりません。当協会があずかる水供給施設もその一つであり、今後とも関係の皆様方と十分な連携を図りながら、災害時においても水の安定供給が途切れることがないように最大限の努力を傾けて参る所存であります。

一方、内外の社会経済情勢に目を転じますと、国内では安全保障体制やエネルギー確保のあり方、TPP への対応等々、海外ではISを始め各地の紛争やその火種、そしてギリシャの財政危機問題、さらには致死率が高い新種感染症の出現等々課題山積の状況であります。いずれの課題に対しても国民・人類の英知が結集され、より良い方向性が見出されることによって、豊かで平和な世界、安心・安全な暮らしが永続することを念願しつつ、本号発刊にあたってのごあいさつといたします。



平成 26 年度事業報告及び平成 27 年度予算

平成 27 年 6 月 29 日開催の評議員会において、平成 26 年度の事業報告を行うとともに、決算書類の承認を受けました。また、理事 10 名、監事 1 名の選任が行われました。

●平成 26 年度事業の概要

1. 事業の実施状況

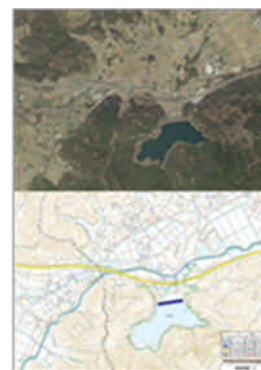
1.1. 公益目的事業

(1) 多目的用水施設の操作維持管理

豊川用水及び矢作川用水における多目的用水施設の配水操作及び維持管理業務を年間を通して実施しました。

(2) 管理技術の蓄積

講習会用テキストを作成したほか、多目的用水施設の水管理と水運用に関する参考資料を作成しました。また、多目的用水施設の管理を通じて得た情報を蓄積し、活用していくため、豊川用水幹線水路の航空写真と地図を組合わせた図面集を作成しました。



(図面集)

(3) 管理技術講習会

水路管理業務に携わる職員等を対象として、以下の講習会を開催しました。

① 管理技術に関する講習会（第 1 回）

平成 27 年 1 月 15 日（木）

『愛知用水二期事業と管理の特徴』

『管水路の特徴と管理上の留意事項』

② 管理技術に関する講習会（第 2 回）

平成 27 年 2 月 6 日（金）

『平成 25 年の少雨と季節予報』

『渥美半島の地形と豊川用水』

③ 防災・減災に関する講習会

平成 27 年 1 月 29 日（木）

『防災・減災お役立ちガイド』



(講習会)

(4) 設計・管理技術支援

愛知用水における貯留機能付上下流水位制御ゲートの実証試験等に対する支援を行いました。

(5) 地震時の初動活動支援

愛知用水等の多目的用水施設の周辺居住者を地震防災モニターに選任し、震度 4 以上

の地震発生後速やかに施設巡視を行い、施設管理者に状況を通報するなどの初動活動支援を行っています。

今年度は、平成 27 年 3 月 4 日に愛知県一宮市等で震度 4 を観測する地震が発生したため、愛知用水の一部区間で巡視を行い異常がないことを確認しました。

また、モニターに対する講習会を開催し、地震発生時の速やかな対応に備えました。



(出展 : tenki.jp)

(6) 水資源の適正利用のための広報啓発活動

①水資源の有効活用のための情報提供

毎日のダム貯水量や毎月の気象予報をホームページ「あいとよネット」に掲載・更新しました。また、事業内容等を掲載した広報誌を 2 回発行しました。

②県民に対して水の適正利用を広報啓発

平成 26 年 8 月 2 日 (土) に、『こども未来館ここにこ』(豊橋市)において、「あいちの農業用水展」を共催し、豊川用水に関する資料や県内の大規模農業用水に関するパネル展示、農業用水クイズなどを実施しました。

③豊川用水通水 50 周年関連事業

平成 30 年には、豊川用水が通水 50 周年を迎えるため、今年度は、豊川用水事業に関わった方々から当時の状況等について聞き取るなど、通水 50 周年記念事業の実施に向けた情報収集を行いました。



(農業用水展)

1.2. 収益事業

以下の業務を実施しました。

- (1) 豊川用水二期事業における工事関係書類の電子化及び管理図書の作成
- (2) 愛知用水水路上に市町等が整備した公園等の管理
- (3) 総合評価落札方式一般競争入札の実施に伴う委員会の開催等に関する補助
- (4) 石綿管除去対策の設計・工事に係る地元調整等に関する補助

2. 理事会等の開催

- (1) 監事監査 平成 26 年 6 月 6 日 平成 25 年度事業報告及び決算等
- (2) 理事会
 - ①第 1 回 平成 26 年 6 月 10 日 平成 25 年度事業報告及び決算等
 - ②第 2 回 平成 26 年 6 月 30 日 理事長の選定
 - ③第 3 回 平成 27 年 3 月 12 日 平成 27 年度事業計画及び予算等
- (3) 評議員会
 - ①定 時 平成 26 年 6 月 30 日 平成 25 年度事業報告及び決算、評議員・役員の選任
 - ②臨 時 平成 27 年 3 月 20 日 平成 27 年度事業計画及び予算等

●平成 26 年度決算

平成 26 年度期末の貸借対照表は、次のとおりです。

貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
I 資産の部	369,514	II 負債の部	51,181
1 流動資産	137,844	1 流動負債	46,409
現金預金	89,252	未払金	39,713
未収金	47,339	預り金	596
前払金	1,253	賞与引当金	6,100
2 固定資産	231,670	2 固定負債	4,771
基本財産	68,000	退職給付引当金	2,962
特定資産	71,953	預り負担金	1,809
その他固定資産	91,717	III 正味財産の部	318,333
		1 指定正味財産	40,000
		2 一般正味財産	278,333
		期首残高	285,242
		当期増減額	△ 6,909
資産合計	369,514	負債及び正味財産合計	369,514

●平成 27 年度予算

平成 27 年 3 月 20 日開催の評議員会において、平成 27 年度の事業計画と予算の承認を受けました。

平成27年度予算

(単位:千円)

区 分	公益目的事業 会計	収益事業等 会計	法人 会計	合計
経常費用 (対前年比%)	225,709 (99.5)	57,382 (93.0)	1,608 (94.0)	284,699 (98.1)

お知らせ

【特別企画】木曾復興応援ツアー

あなたもツアーに参加してみませんか？

愛知用水の源を訪ね、御嶽山の噴火で大きな打撃を受けた木曾地域の復興をみんなで応援しましょう。

詳しくは、当協会ホームページをご覧ください。

日程：平成 27 年 9 月 22 日～23 日（1泊2日）

交通：名古屋から貸切バス往復

主催：(公財)愛知・豊川用水振興協会

(公財)おんたけ休暇村

後援：愛知県

申込み・問合せ先：「おんたけ休暇村」まで

TEL 0264-48-2111 FAX 0264-48-2874

<http://www.ontake-kyukamura.net/>

9月22日(水)の集まり

9:30 朝 名古屋テレビ塔
11:30 朝 歌津ダム (見学・昼食弁当)
13:30 朝 松渡大池・少公園 (見学付)
14:30 朝 おんたけ休暇村 (宿泊施設)
(休園調整・温泉)

9月23日(木)の集まり

8:30 朝 おんたけ休暇村
おんたけ休暇村ウォーキング
(朝食弁当)
17:00 朝 名古屋テレビ塔

【特別企画】
木曾復興応援ツアー

“愛知用水の源を訪ね、
木曾地域の復興を
応援しよう”

主催：公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会
公益財団法人 おんたけ休暇村
後援：愛知県

日 時 平成27年9月22日(水)～9月23日(木)

旅行代金 大人:8,000円(税込) 小中学生:6,000円(税込)
(往復バス代(往・回各2,500円・交通費込み))

募集人員 30名(男女別・年齢に準じ次第募集)

●お申込・お問い合わせ先
公益財団法人 おんたけ休暇村
〒397-0201 高野郡本宿町王滝村 3159-25 TEL 0264-48-2111 FAX 0264-48-2874
E-mail info@ontake-kyukamura.net http://www.ontake-kyukamura.net/

お申し込みは本会事務局
平成27年9月14日(水)まで

木曾川・豊川・矢作川水系のダム貯水率

平成 27 年 7 月 15 日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。

当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧下さい。

★ダム貯水量曲線 [毎日更新]

★水源の状況と天候の見通し(3 か月予報) [月 1 回更新]

「あいとよネット」で検索
[\(http://www.aitoyo.or.jp/\)](http://www.aitoyo.or.jp/)

木曾川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

H27. 7. 15

水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曾川水系					
牧尾ダム	68,000	60,011	88.3	82.2	+ 6.1
阿木川ダム	22,000	22,000	100.0	92.6	+ 7.4
味噌川ダム	31,000	31,000	100.0	97.7	+ 2.3
岩屋ダム	61,900	61,900	100.0	96.7	+ 3.3
豊川水系					
宇連ダム	28,420	27,386	96.4	83.9	+ 12.5
豊川用水全体	51,820	48,422	93.4	88.0	+ 5.4
矢作川水系					
矢作ダム	50,000	43,100	86.2	82.8	+ 3.4
羽布ダム	18,461	17,086	92.6	82.7	+ 9.9

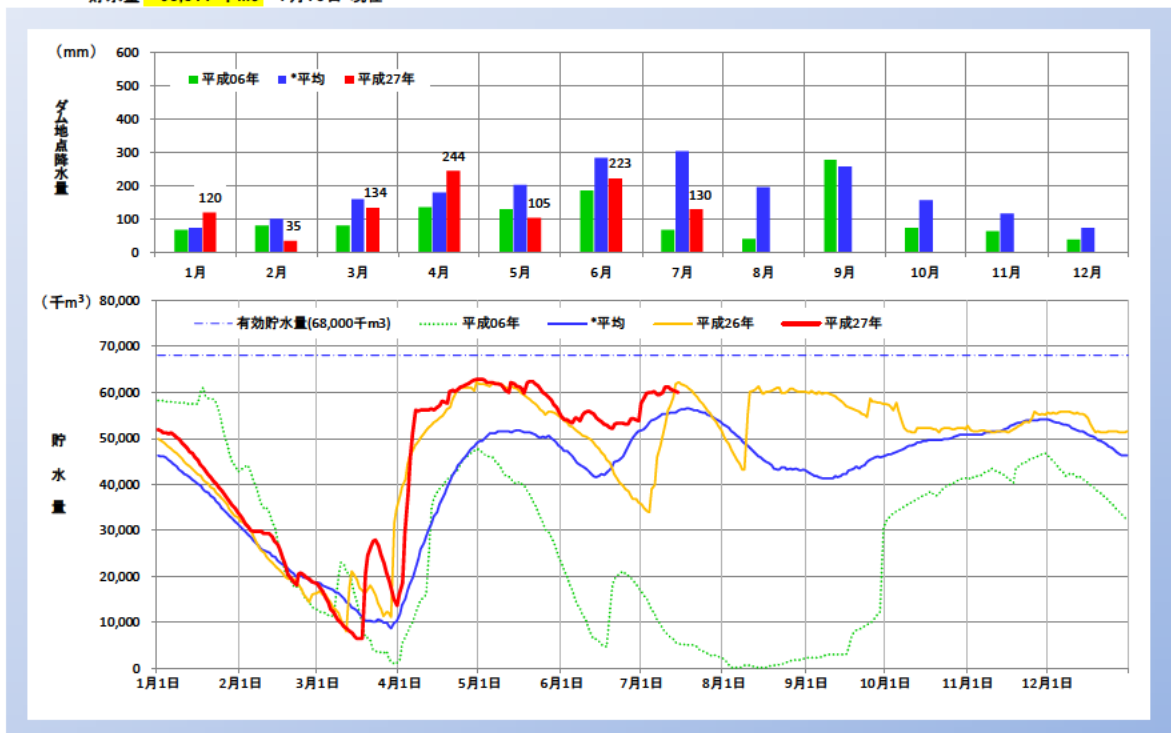
注) 貯水率は、当日の24時(木曾川・豊川)または9時(矢作川)の値

貯水量曲線は、ホームページに別途掲載

<http://www.aitoyo.or.jp/tvosui.html>

牧尾ダムの貯水量曲線

貯水量 60,011 千m3 7月15日 現在

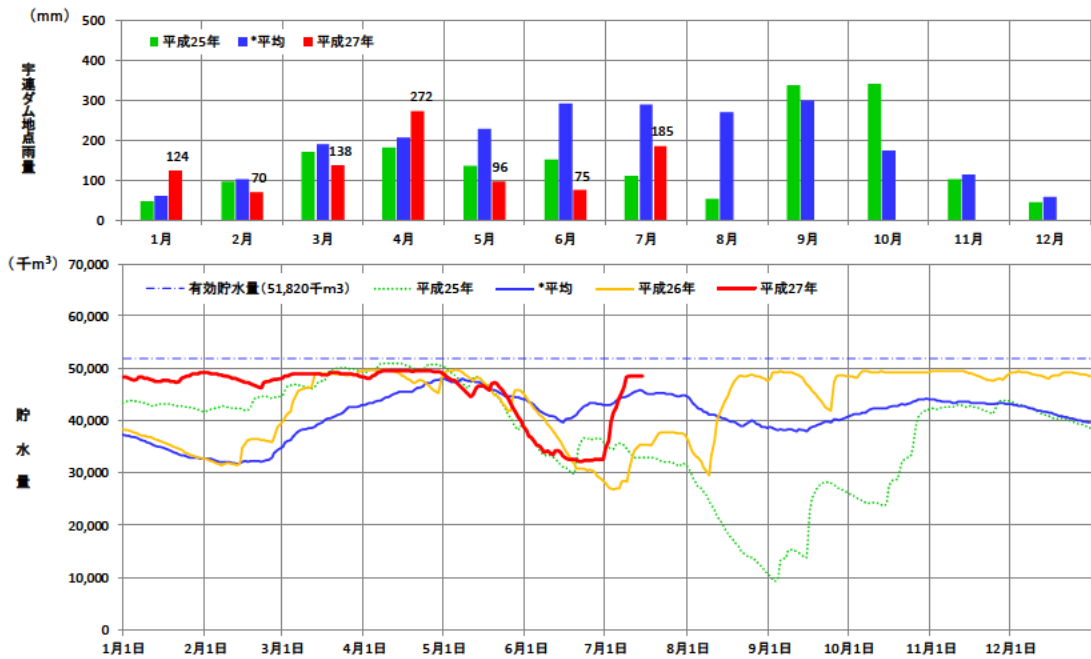


*平均: 昭和37年1月から平成26年12月

(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所URL <http://www.water.go.jp/chubu/aitoyosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

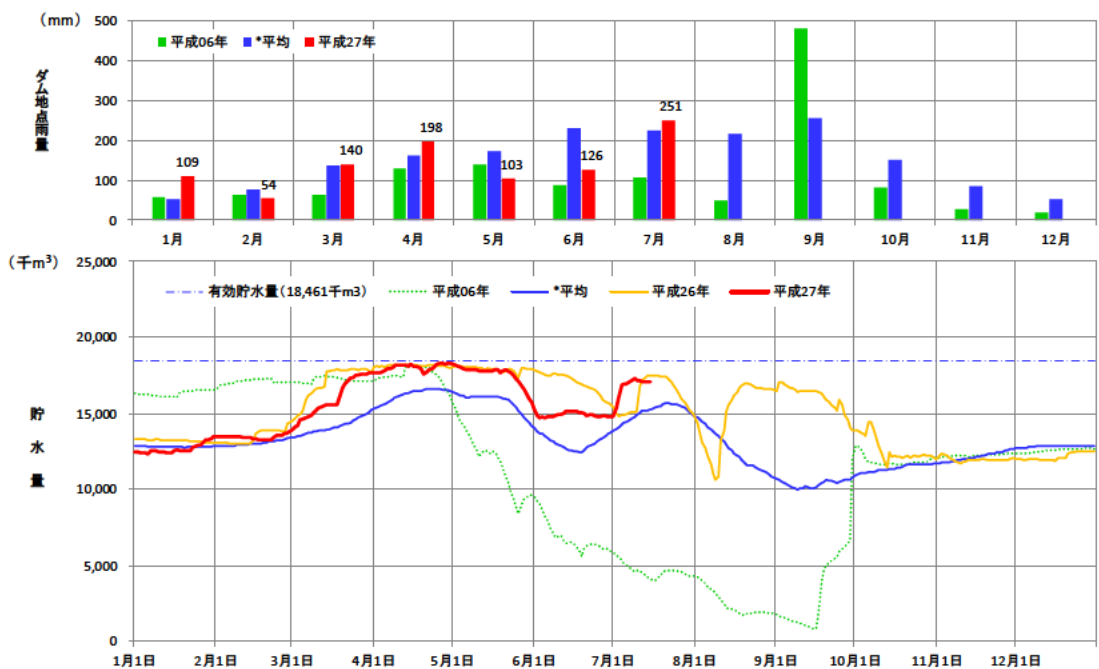
貯水量 48,422 千m3 7月15日 現在



*平均:平成14年4月から平成26年12月(雨量は昭和43年4月から平成26年12月)
(データ提供:独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部URL <http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 17,086 千m3 7月15日 現在



*平均:昭和39年1月から平成26年12月
(データ提供:愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会の概要

- 目的 木曾川水系、豊川水系及び矢作川水系における愛知県の農業用水、水道用水及び工業用水を供給する幹線水路等施設の配水操作、維持管理及び調査研究業務を通じて得た水管理に関する技術を活用することにより、用水の適正利用に関する広報啓発及び用水の安定供給を確保するための事業を行い、地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。
- 沿革 昭和 63 年 4 月 財団法人愛知・豊川用水振興協会を設立
平成 11 年 10 月 豊橋支所を設置
平成 21 年 4 月 岡崎支所を設置
平成 25 年 4 月 公益財団法人に移行
平成 26 年 7 月 事務局を愛知県三の丸庁舎に移転
- 所管行政庁 愛知県
- 基本財産 6,800 万円

事業

○公益目的事業

- ①多目的用水施設の操作維持管理
- ②多目的用水施設の水管理技術の蓄積
- ③多目的用水施設の管理技術講習会
- ④多目的用水施設の設計・管理技術支援
- ⑤地震時の初動活動支援に関する事業
- ⑥用水の適正利用のための広報啓発
- ⑦その他この法人の目的を達成するために必要な事業

○収益事業

- ①管理図書充実支援
- ②水路上部有蓋化箇所を活用
- ③会議運営
- ④その他公益目的事業の推進に資する事業

住所

〒460-0001
名古屋市中区三の丸二丁目 6-1
(愛知県三の丸庁舎 8F)
TEL 052-961-8985
FAX 052-961-9255
Email: aitoyo@poplar.ocn.ne.jp
http://www.aitoyo.or.jp

